平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場会社名　新日本製鐵株式會社　　上場取引所　東 大 名 札 福
コード番号　5401　URL　http://www.nsc.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 宗岡　正二
問合せ先責任者 (役職名) 広報センター所長　(氏名) 高橋　望　TEL 03-6867-2130

四半期報告書提出予定日　平成24年8月6日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	960,684	△2.5	△6,268	―	9,284	△83.7	△87,530	―
24年3月期第1四半期	985,548	1.5	38,591	△24.5	57,015	△7.9	29,090	8.4

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　△52,020百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　32,748百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△13.92	―
24年3月期第1四半期	4.63	4.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,844,641	2,285,870	36.5
24年3月期	4,924,711	2,347,343	37.1

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　1,766,974百万円　24年3月期　1,828,902百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	1.50	―	1.00	2.50
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		0.00	―	―	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

平成25年3月期第2四半期(累計)の連結業績につきましては、売上高1兆9,500億円、経常利益100億円、四半期純利益△850億円(△13.51円/株)を予想しております。なお、四半期純利益につきましては、特別損失(投資有価証券評価損)を当第1四半期と同額として算出しております。
平成25年3月期(通期)の業績予想につきましては、平成24年10月1日の住友金属工業(株)との経営統合後、公表する予定であります。
※詳細につきましては、4ページ「2.連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、5ページ「3.(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	6,806,980,977 株	24年3月期	6,806,980,977 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	517,346,822 株	24年3月期	517,325,579 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	6,289,645,336 株	24年3月期1Q	6,289,782,298 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。
実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

添付資料の目次

１．連結経営成績に関する定性的情報・・・

１．連結経営成績に関する定性的情報

（当第１四半期の世界経済及び日本経済）

世界経済は、米国において緩やかな景気拡大が続く一方、欧州経済の停滞、中国をはじめとする新興国経済の成長鈍化により、全体として景気の拡大テンポが弱まりました。

日本経済は、歴史的な円高水準が継続しているものの、企業の生産活動水準が震災前の水準にほぼ回復し、政策効果と復興関連需要の顕在化により、個人消費及び民間設備投資が堅調に推移するなど、緩やかな回復が続きました。

（当第１四半期のセグメント別の業績概況）

こうしたなか、当社グループは、各セグメントにおいて、各社がそれぞれの環境変化に対応しながら収益改善に努めてまいりました。

各セグメント別の業績の概況は以下のとおりです。

（単位 億円）

	売上高		経常利益	
	当第１四半期	前第１四半期	**当第１四半期**	前第１四半期
製鉄	**8,236**	8,519	**66**	485
エンジニアリング	**696**	440	**40**	2
都市開発	**166**	127	**23**	23
化学	**416**	483	**7**	36
新素材	**110**	142	**3**	2
システムソリューション	**378**	362	**24**	29
合計	**10,004**	10,075	**165**	579
調整額	**△397**	△220	**△72**	△9
四半期連結損益計算書計上額	**9,606**	9,855	**92**	570

＜製鉄事業＞

国内鉄鋼需要は、造船向けが大幅に減少したものの、建設及び自動車・産業機械向けは堅調に推移し、全体として一定水準が維持されました。輸出につきましては、タイにおいて洪水被害から生産水準が回復したこと等によりアジア新興国向けが増加しました。平成 24 年度第１四半期の全国粗鋼生産量は 2,750 万トンと、平成 23 年度第４四半期に比べ 93 万トン増加しました。

一方、歴史的な円高の継続により輸出競争力が低下していることに加え、韓国・中国からの供給圧力が依然強く、輸入鋼材の流入が引き続き拡大するとともに、東アジアにおける供給過剰を背景に鋼材市況は軟化しました。

こうした厳しい経営環境下、当社と致しましては、これまで同様、コスト改善を最大限実行してまいりました。製鉄事業として売上高は 8,236 億円、経常利益は 66 億円となりました。

＜エンジニアリング事業＞

新日鉄エンジニアリング㈱におきましては、国内外ともに厳しい受注環境が継続するなかで、実行中のプロジェクトの万全なリスク管理とコスト改善に注力した結果、エンジニアリング事業として売上高は696億円、経常利益は40億円となりました。

＜都市開発事業＞

㈱新日鉄都市開発におきましては、マンション分譲市場は首都圏を中心に好調に推移していますが、ビル賃貸市場においては、都心の大型高機能物件を除き空室率は高止まりしています。都市開発事業として売上高は166億円、経常利益は23億円となりました。

＜化学事業＞

新日鐵化学㈱におきましては、電子材料向けエポキシ樹脂の販売が回復し、無水フタル酸市況は堅調に推移しました。一方、スチレンモノマーの販売数量が大幅に減少し、スマートフォン向け回路材料製品も厳しい状況にありました。化学事業として売上高は416億円、経常利益は7億円となりました。

＜新素材事業＞

新日鉄マテリアルズ㈱におきましては、各事業分野において需要が低迷していますが、主力事業である電子材料分野において、表面処理銅ワイヤの出荷は好調に推移しました。新素材事業として売上高は110億円、経常利益は3億円となりました。

＜システムソリューション事業＞

新日鉄ソリューションズ㈱におきましては、本年５月に開業した第５データセンターを活用し、クラウド事業の強化・拡充を図るとともに、顧客企業のグローバル展開へ対応すべく、アジア地域における事業拡大を推進しております。システムソリューション事業として売上高は378億円、経常利益は24億円となりました。

（当第１四半期の売上・収益）

当第１四半期の連結業績は、売上高は9,606億円、営業利益は△62億円、経常利益は92億円、株式市場低迷による国内上場株式等の投資有価証券評価損等の特別損失により四半期純利益は△875億円となりました。

２．連結業績予想に関する定性的情報

国内鉄鋼需要は、建設及び自動車・産業機械向け需要が引き続き堅調に推移するとともに、輸出につきましても、東南アジア向け需要は堅調に推移するものと見込まれます。

一方、東アジアにおける供給過剰を背景に、中国等の主要ミルがリストプライスを引き下げる等、鋼材市況が下落しております。

こうしたなか、内外の経済や鋼材需給動向等に注意を払ってまいりますが、中国等の主要ミルの採算悪化が想定されること、また国内での比較的堅調な需要を背景に市況の底値感が出ている動きもあることから、各地域の市況が底を打ち反転し、鋼材価格が徐々に回復していくことを期待しております。

当社と致しましては、コスト改善を含め最大限の自助努力を引き続き実行していくとともに、お客様への提案力を一層強化し、鋼材価格につきましても需要家の皆様に御理解いただけるよう丁寧な対応を継続していく所存です。

上半期の連結業績につきましては、売上高 1 兆 9,500 億円、経常利益 100 億円、四半期純利益△850 億円を予想しております。なお、四半期純利益については、特別損失（投資有価証券評価損）を当第１四半期と同額として算出しております。

平成 24 年度通期の業績予想につきましては、本年 10 月１日に予定している住友金属工業㈱との経営統合後、公表する予定です。

（利益配分に関する基本方針及び第２四半期末（中間期末）の剰余金配当）

当社は、業績に応じた利益の配分を基本として、企業価値向上に向けた投資等に必要な資金所要、先行きの業績見通し、連結及び単独の財務体質等を勘案しつつ、第２四半期末（中間期末）及び期末の剰余金の配当を実施する方針と致しております。「業績に応じた利益の配分」の指標としては、連結配当性向年間 20%程度を基準と致します。なお、第２四半期末（中間期末）の剰余金の配当は、中間期業績及び年度業績見通しを踏まえて判断することとしております。

当第２四半期（中間期末）の剰余金の配当につきましては、上記方針に従い、当期の業績見通し等を踏まえ、誠に遺憾ではありますが、実施を見送る方針とさせていただきます。

なお、期末の配当方針につきましては、第３四半期決算発表時に判断し、公表する予定です。

３．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第１四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結累計期間より、平成 24 年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53,878	85,089
受取手形及び売掛金	442,621	421,615
たな卸資産	947,534	917,515
その他	260,076	217,458
貸倒引当金	△594	△380
流動資産合計	1,703,515	1,641,298
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	498,057	503,028
機械装置及び運搬具（純額）	808,559	837,403
その他（純額）	509,249	493,852
有形固定資産合計	1,815,866	1,834,284
無形固定資産	70,020	73,043
投資その他の資産		
投資有価証券	1,112,084	1,062,702
その他	227,332	237,342
貸倒引当金	△4,109	△4,028
投資その他の資産合計	1,335,307	1,296,016
固定資産合計	3,221,195	3,203,343
資産合計	4,924,711	4,844,641
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	471,663	441,503
短期借入金	277,424	293,857
1年内償還予定の社債	55,000	75,000
未払法人税等	22,514	11,556
引当金	6,812	5,145
その他	502,796	482,774
流動負債合計	1,336,211	1,309,838
固定負債		
社債	380,073	360,074
長期借入金	615,255	648,363
退職給付引当金	153,293	151,421
その他の引当金	22,934	19,197
その他	69,598	69,876
固定負債合計	1,241,155	1,248,933
負債合計	2,577,367	2,558,771

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	419,524	419,524
資本剰余金	114,546	114,545
利益剰余金	1,552,826	1,459,164
自己株式	△262,573	△262,578
株主資本合計	1,824,324	1,730,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,834	81,282
繰延ヘッジ損益	△1,698	△4,270
土地再評価差額金	12,770	12,770
為替換算調整勘定	△77,327	△53,463
その他の包括利益累計額合計	4,578	36,318
少数株主持分	518,440	518,895
純資産合計	2,347,343	2,285,870
負債純資産合計	4,924,711	4,844,641

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
【四半期連結損益計算書】

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	985,548	960,684
売上原価	864,872	885,981
売上総利益	120,676	74,702
販売費及び一般管理費	82,085	80,971
営業利益又は営業損失（△）	38,591	△6,268
営業外収益		
受取利息	839	834
受取配当金	6,321	5,054
持分法による投資利益	15,350	17,575
その他	11,908	7,844
営業外収益合計	34,420	31,310
営業外費用		
支払利息	4,465	4,560
その他	11,530	11,197
営業外費用合計	15,995	15,757
経常利益	57,015	9,284
特別損失		
投資有価証券売却損	7,440	－
投資有価証券評価損	－	96,329
特別損失合計	7,440	96,329
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	49,575	△87,045
法人税等	16,382	△1,745
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	33,192	△85,299
少数株主利益	4,101	2,231
四半期純利益又は四半期純損失（△）	29,090	△87,530

【四半期連結包括利益計算書】

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	33,192	△85,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,579	11,060
繰延ヘッジ損益	△559	△2,576
為替換算調整勘定	5,871	12,019
持分法適用会社に対する持分相当額	8,822	12,775
その他の包括利益合計	△443	33,278
四半期包括利益	32,748	△52,020
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,982	△55,790
少数株主に係る四半期包括利益	4,765	3,769

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。

（４）注記事項

四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していない。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、下記のとおりである。

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
減価償却費	66,686	59,292

（５）セグメント情報

[報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報]

前第１四半期連結累計期間（平成23年４月１日～平成23年６月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	製鉄	エンジニアリング	都市開発	化学	新素材	システムソリューション			
売上高	851,920	44,076	12,765	48,302	14,212	36,296	1,007,573	△22,024	985,548
セグメント利益（経常利益）	48,592	228	2,302	3,638	297	2,908	57,968	△952	57,015

当第１四半期連結累計期間（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	製鉄	エンジニアリング	都市開発	化学	新素材	システムソリューション			
売上高	823,619	69,619	16,613	41,694	11,032	37,898	1,000,478	△39,793	960,684
セグメント利益（経常利益）	6,621	4,067	2,347	741	311	2,439	16,530	△7,246	9,284

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし。